

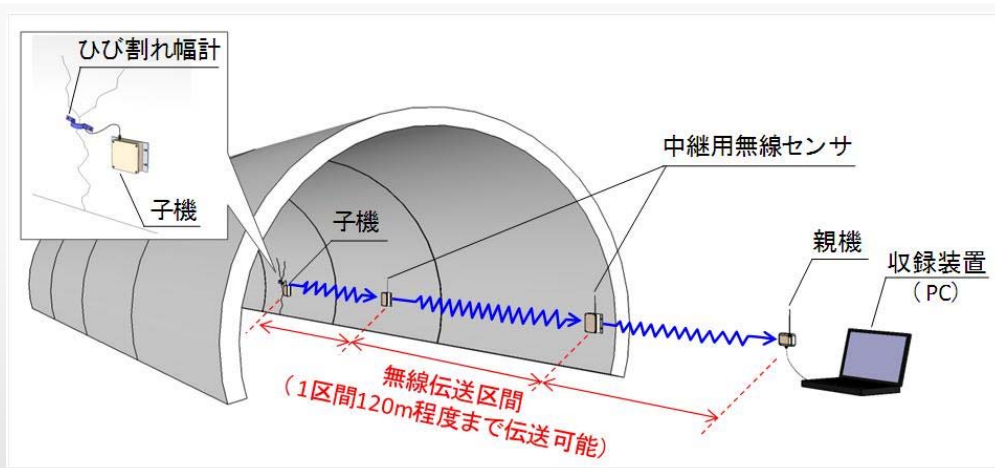
無線センサによる変状監視システム

- 概要** トンネル覆工の変状(ひび割れ幅・変位量・ひずみ)や温度を、無線センサを用いてリアルタイムで計測する技術です。これにより、計測データの収集にかかる時間やコストを大幅に低減できます。

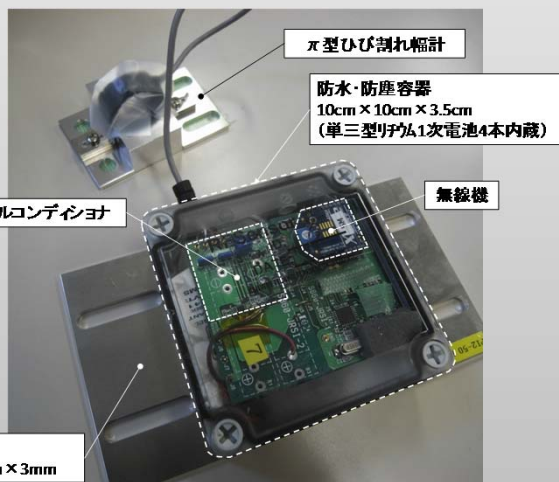
- 特徴** 有線方式による計測で問題となる、煩雑な配線作業や配線の垂れ下がりなどが解消できるため、作業性や経済性が向上します。小型・軽量で省電力な無線センサを使用するため、容易に設置でき、さらに電池交換の頻度も少なくて済みます。計測データの長距離伝送が必要な場合は、中継用無線センサを用いることで対応可能です。

- 工期と工費** TFM-Sensor(Tunnel Field Measurement Sensor)スターターキット
 価格:19.8万円(税抜き)
 内容:無線センサ子機×3台、無線センサ親機×1台
 変状監視用簡易収録ソフト
 販売:(株)ジェイアール総研情報システム
 但し、中継用無線センサは別途相談。
 施工条件により工期・工費は変わります。別途ご相談ください。

- 問合せ先** トンネル研究室 TEL:042-573-7266 FAX:042-573-7248



無線センサを用いた変状監視システムのイメージ



無線センサ子機



無線センサ子機設置状況